



動 産 り 災 申 告 書 記 載 要 領

(1の欄)

り災物件と申告者との関係は、当てはまるものを○で囲んでください。

(3の欄)

1 火災保険の加入が数社ある場合は、全て記入してください。

2 保険金額は、契約会社別に万単位で記入してください。

(4の欄)

1 品名・数量の欄は、動産の品名ごとに数量を記入してください。

例) 背広3, くつ類30, 下着類50, 食器類150, 本300, 化粧品80等

2 り災別の欄は、当てはまるものを○で囲んでください。

(1) 焼 損: 火災によって焼けた物及び熱によって炭化, 溶融, 破損したものなど

(2) 爆 発: 爆発により, 壊れたものなど

(3) その他: 消火のために受けた水損, 破損, 汚損など, 煙により汚れたものなど, 運び出すときに壊れたものなど

3 損害見積額又は購入時価格の欄は、り災した物件の使用年数等を考慮して、被害の程度により損害額を見積もり、点線の左欄に記入してください。

また、損害額が見積もれない場合は、点線の右欄に購入時の価格と(使用年)内に使用年数を記入してください。

なお、使用年数は整数とし、1年未満の端数は切り捨てとします。

備 考

1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。

2 この申告書は、動産のあった建物ごと、世帯ごとに提出してください。

3 この申告書は、り災した日から起算して概ね7日以内に提出してください。

4 あなたに連絡する場合の連絡先の電話がありましたら、その電話番号を記入してください。

5 火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。

6 り災証明書を申請するとき、代理人の場合は、委任状を添えて申請してください。

7 この申告書で分からないことがありましたら、下記消防署まで御連絡ください。

消防署                  出張所

電 話